九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[143]九州大学応用力学研究所所報表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/27127

出版情報：九州大学応用力学研究所所報. 143, 2012-09. Research Institute for Applied Mechanics, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

Professor Emeritus Jong-Hwan YOON

略　　歴

1947年10月　大韓民国に生まれる
1971年6月　東京大学理学部地球物理学科卒業
1972年4月　東京大学大学院理学系研究科地球物理学専門課程修士課程入学
1974年3月　同上修了
1974年4月　東京大学大学院理学系研究科地球物理学専門課程博士課程入学
1977年9月　同上単位取得の上退学
1977年10月　東京大学理学部 助手
1978年12月　理学博士(東京大学)
1979年4月　プリンストン大学地球流体力学研究所(GFDL) 客員研究員
(～1981年3月)
1990年4月　九州大学応用力学研究所 助教授
1997年7月　九州大学応用力学研究所 教授
1997年10月　ハワイ大学付属国際太平洋研究センター Scientific Advisory Committee
メンバーおよび議長 (～2003年9月)
1998年8月　防災科学技術研究所 客員研究官 (～1999年3月)
1999年10月　富山大学大学院理工学研究科 兼任教員 (～2001年3月)
2005年4月　九州大学応用力学研究所附属力学シミュレーション研究センター長
(～2007年3月)
2007年4月　東京大学理学系研究科 客員教授 (～2012年3月)
2008年4月　九州大学応用力学研究所附属東アジア海洋大気環境研究センター長
(～2009年3月)
2011年4月　同上 (～2012年3月)
2012年3月　九州大学を定年退職
2012年4月　九州大学 名誉教授

所属学会など　日本海洋学会(評議員)、韓国海洋学会(学会誌編集委員)、アメリカ気象学会、日本海洋科学振興財団(海外渡航援助審査委員長)、日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会、日本原子力研究所環境科学研究委員会、海上保安庁水路部研究評価委員会、環境省漂流・漂着ごみ原因究明・国外調査委員会、在日韓国科学技術者協会(理事・副会長)、等